

# 家庭で観察することの良さを生かした単元づくり

家庭学習を取り入れた単元づくり

家庭では、児童が繰り返しながらじっくりと観察することができます。また、児童によって観察した場所・時刻が異なるため、児童は多様な観察結果から共通点を見出しながら考察することができます。これらのような家庭で観察することの良さを生かした単元づくりを通して、学校の学びと家庭での学びをつなぎながら、児童の学びを深めていきましょう。



## 小学校第 4 学年【月や星の動き(月編)】

### 課題の設定

- ・自然事象に対する気付きから問題を見出す。



自分事の「問い」に！

月を見た経験を共有しながら、色々な月の形があること、見える位置が違うことなどから「問い」を作る。

### 【問いの例】

月はどのように動くのだろうか。

### 情報の収集

- ・既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を設定する。

- ・検証計画(観察の計画)を立て、結果の見直しを行う。

- ・観察し、記録する。

- ★予想する。【既習事項(太陽の動き)や生活経験と関係付ける】
- ★計画を立てる。【調べる方法を考える】

学校の学びと家庭学習をつなぐために

観察の方法・留意事項については、教科書等を参考にしながら確実に指導しておく。

児童が家庭で観察できるよう、事前指導を丁寧に行っておく。

- ・実際に学校で月を観察し記録する。(→夜に見える月は？新たな「問い」)
- ・児童に観察の見通しを持たせておく。

観察が難しい場合を児童と一緒に想定し、解決策を明らかにしておく。

(例) 天候が悪い→日を変える。  
夜の観察ができない→午後 3 時ごろの月を観察。  
web サイトを見る。等



- ★観察し、記録する。【安全に気を付けて、月(半月、満月)を観察する】

この観察には家庭の協力が必要です。事前に通信等で依頼しておきましょう。留意事項、観察が難しい場合についてもお伝えしておきましょう。



学校で

家庭学習で

学校で

### 整理・分析

- ・時刻と月の位置を関係付けながら考える。
- ・様々な結果を比較しながら考える。

- ★観察した記録(結果)を基に話し合う。

時刻によって月の位置が変わったね。  
半月も満月も南の空へ動いたよ。

月は日によって形が変わったね。

みんなの観察結果を比べてみて、共通していることは何かな？

※話し合う場合には、短時間で行えるよう話し合う視点を明らかにしておく。マスク着用、密接にならないよう留意する。

※上手に観察できなかった児童がいた場合は、実態に応じた支援・指導を行い、星の動きの学習で、観察する技能を活用できるようにする。



### まとめ・表現

- ・結果の見直し通りになったか考える。
- ・結果から考えられることをまとめる。

- ★結果から考える(考察)。

- ・月は、太陽と同じように東からのぼり、南の空を通過して西へと動く。
- ・月の形はちがっても、動き方は同じ。



### 振り返り

課題の更新

- ★学習を振り返る

- ・月も太陽と同じように時刻をともなって動いていることがよく分かったよ。
- ・友達との交流で結果を比較できたから、変わるものと変わらないことがよく分かったよ。
- ・夜空には星も見えるね。星も太陽や月と同じように動くのかな？新たな「問い」

